

明日の白鷹町農業を拓く

第20期白鷹町農業委員のみなさんです

大きく変わる農業情勢の中、白鷹町の農業をどう考えていけばいいのか、中山間地の農業、家族農業などの有り方を、皆様の御助言、御指導をいただきながら、真摯に模索し、職務を遂行してまいりたいと思います。皆様の御協力をよろしく願います。



川部 忠弥
萩野／公選

農業委員を務めさせていただくことになりました。仕事の内容を見ますと、果たして自分に務まるか、不安と緊張を感じております。しかしながら、自分のできることを精一杯がんばります。



五十嵐 清美
高玉／公選

再度、農業委員の重責を担わせていただきました。新たな気概で取り組んでまいります。農業政策の大改革、転換期にあつて、柔軟な発想と新たな視点が必要と思えます。地域農業の維持、発展のために努力いたします。よろしく願います。



小林 周一
横田尻／公選

変革する農業情勢をしっかりと見極め、農業委員として何ができるか、必要かを判断し、全力で取り組んでいきたいと考えています。



長谷川 新悦
畔藤／共済組合選任

農業を取り巻く環境が、農地のさまざまな利用方法を含め大きく変化しようとしている中、白鷹町の恵まれた豊かな農地を大切にしてくる若い後継者が多く育つよう、農業委員としてできることを模索していきたいと思えます。よろしく願います。



沼沢 久章
浅立／公選

改良区組織代表として、任期いっぱい農業委員として、日本農業制度の大変革期にあたり勉強し、将来に向けて間違いのない方向を目指して進めるように、微力ながら努力いたしますので、よろしく願います。



児玉 源太郎
高玉／土地改良区選任

現在、農業者の高齢化や農業産出額の減少等、農業生産基盤の脆弱化が進む中、TPPはその流れを加速する可能性があり、新しい支援が動き始めております。地域農業が力強く発展するために、皆さんとともに取り組むたいと思っております。



樋口 一彦
深山／公選

農業を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。そんな環境に負けずに、一生懸命農業に取り組んでいる人達がいます。その人達が報われるように、農協と行政の仲立ちが出来ればと思います。皆さんの声を聴きながら微力ですが努力してまいります。



梅津 康子
畔藤／農協選任